



新春のお慶びを申し上げます

学校長 高島 典子



新年明けましておめでとうございます。新しい年、令和4年が始まりました。年頭にあたり、こうして新しい年を迎えることができましたことを、洋光台第二小学校に関係する全てみなさまに深く感謝申し上げます。

今年1年が充実し、子どもたちにとって幸せに満ちたものとなるよう教職員一同、力を合わせて努力していく所存です。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、左の写真は、雅楽の出前授業のものです。雅楽と言えば、初詣などに行くと、よく聴く曲「越天楽」が有名です。この「越天楽」を中心に12月に6年生が雅楽の楽器体験をさせていただきました。1日目はクラスごとに、笙(しょう) 箏(ひちりき) 龍笛(りゅうてき)の3種類の吹き物を紹介していただいた後、鞆鼓(かっこ) 楽太鼓(がくだいこ) 鉦鼓(しょうこ)の打ち物3種類のリズムと演奏の仕方を教えていただき一人1種類の打ち物楽器体験をしました。次の日は、楽琵琶(がくびわ)と和箏(わごん)ひき物2種類も加わり、体育館に舞台をつくり、本格的な衣装を身に付けての演奏を鑑賞しました。体育館中に龍笛や箏が響きわたり、心地よい優美な雰囲気にもまれたり、舞台にも上がらせていただき一緒に演奏したり、リクエストを受けて舞踊を見せていただいたりと本当に贅沢な出前授業でした。

また、本校の創立50周年記念の特別授業でもお世話になった「はまぎんこども宇宙科学館」は、毎年プログラミング授業を開催してくださっています。



今年は私も一緒に科学館へ伺いました。プログラムを入力してロボットを動かすのは意外と難しく、なかなか思った通りには動かず、課題をクリアできませんでした。それでもとても楽しい時間を過ごすことができました。更に21日のクラブ活動の時間に理科クラブにも来ていただき出前教室(スーパーボールづくり)を行いました。本当にいろいろとお世話になりました。有難うございました。



さあ、令和4年(2022年)は寅年、今年はどうなるのでしょうか。壬寅(みずのえ とら)の年ですが、壬寅は、厳しい冬を超えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージだそうです。また、力、権威の象徴で、壬寅の年、寅の月、寅の日、寅の刻に誕生した人の中には徳川家康公がいるそうです。